

愛知県芸術劇場 × Dance Base Yokohama 世界中で絶賛されるオランダを拠点とするコンテンポラリーバレエ団 ネザーランド・ダンス・シアター (NDT 2) 来日公演 2025

一般財団法人セガサミー文化芸術財団(所在地:神奈川県横浜市、代表理事:里見治紀)が運営する「Dance Base Yokohama(ダンスベースヨコハマ)」(以下 DaBY/デイビー)は、愛知県芸術劇場と連携して、オランダ・ハーグを拠点として国際的に活動するダンスカンパニーNDT(ネザーランド・ダンス・シアター)の来日公演を、2025年11月21日(金)・22日(土)にKAAT 神奈川芸術劇場(ホール)にて、24日(月・休)に愛知県芸術劇場大ホールにて開催します。

NDTは、才能豊かな気鋭の振付家と世界各国から集まった選りすぐりのダンサーたちによる共同制作によって、年間約10の新作を発表しています。半世紀以上にわたるNDTの活動は、国際的に評価され、世界最高峰のコンテンポラリーダンスカンパニーとして賞賛を浴びています。

今回は、若き新進気鋭のダンサーで構成されるNDT2が来日し、持ち前の強靱な肉体で最新作を含むエネルギッシュかつ緻密な3作品を上演しますので、どうぞご期待ください。

「DaBY」は、ダンスを中心とするパフォーミングアーツ作品の創作を目的に、地域や文化芸術を愛する方のために開かれたダンスハウスです。2020年6月にオープン以降、ワークショップや実験的なトライアウト公演の企画・運営、海外アーティストやカンパニー招聘、ダンスアーカイブ事業などを行い、振付家やダンサーのみならず、様々な分野のクリエイター、批評家、研究者、プロダクションスタッフ、そして観客の交流拠点を目指しています。

唐津絵理(愛知県芸術劇場 常務理事 芸術監督(アーティスティックディレクター))がアーティスティックディレクターを務め、ダンス、舞台芸術領域全体の活動環境の整備、アーティスト・ダンサー・スタッフの権利擁護、観客・市場拡大施策等を展開しています。今後もより良い舞台芸術を発信してまいりますので、どうぞご期待ください。

本件に関して取材を承っておりますので、情報や写真等をご希望の方は、下記担当までご連絡をいただけますようお願いいたします。

なお、本件概要につきましては、別紙にてご査収いただきたく、何卒宜しくお願いいたします。

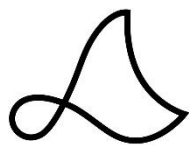
<一般財団法人セガサミー文化芸術財団 概要>

名称 : 一般財団法人セガサミー文化芸術財団
住所 : 神奈川県横浜市中区北仲通5-57-2 KITANAKA BRICK&WHITE BRICK North 3階
設立 : 2019年3月1日
代表理事 : 里見治紀(セガサミーホールディングス株式会社 代表取締役社長グループCEO)
目的 : 芸術・文化活動に対する支援を通じて、豊かな社会の実現と文化の創造に貢献する
公式サイト : <https://www.segasammy.or.jp/>

<Dance Base Yokohama(DaBY) 概要>

名称 : Dance Base Yokohama(ダンスベースヨコハマ)
愛称 : DaBY(デイビー)
住所 : 神奈川県横浜市中区北仲通5-57-2 KITANAKA BRICK&WHITE BRICK North 3階
オープン日 : 2020年6月25日
開館時間 : 10:00～18:00(火～土 / 日・月休)※詳細は公式サイトにてご確認ください
公式サイト : <https://dancebase.yokohama/>

以上



DANCE
BASE
YOKOHAMA



公益財団法人 愛知県文化振興事業団

2025年6月6日(金)
愛知県芸術劇場
Dance Base Yokohama

<Press Release>

報道各位

世界中で絶賛されるオランダを拠点とする
コンテンポラリーバレエ団による珠玉の3作品

ネザーランド・ダンス・シアター (NDT 2) 来日公演 2025



©Rahi Rezvani

神奈川

2025.11.21(金)19:00
22(土)14:00

KAAT 神奈川芸術劇場<ホール>

愛知

2025.11.24(月・休)16:00
愛知県芸術劇場 大ホール

お
問
合
せ

【神奈川】Dance Base Yokohama 広報(田中)

〒231-0003 横浜市中区北仲通 5-57-2 KITANAKA BRICK&WHITE BRICK North 3 階
Tel 045-323-9901 ☐ contact@dancebase.yokohama

【愛知】愛知県芸術劇場(愛知県文化振興事業団) 企画制作第二グループ(武石・二河)

〒461-8525 名古屋市東区東桜 1-13-2 Tel 052-955-5506 Fax 052-971-5541
☐ pr@aaf.or.jp

【特設 WEB】<https://ndt2025jp.dancebase.yokohama/>

NDT 2 が約 20 年ぶりに再来日

日本のためだけの特別なプログラム

オランダ・ハーグを拠点とし、国際的に活動するダンスカンパニーNDT（ネザーランド・ダンス・シアター）の来日公演を、2025 年 11 月 21 日（金）・22 日（土）に KAAT 神奈川芸術劇場〈ホール〉と 24 日（月・休）に愛知県芸術劇場大ホールで開催します。

NDT は、才能豊かな気鋭の振付家と世界各国から集まった選りすぐりのダンサーたちによる共同制作によって、年間約 10 の新作を発表しています。半世紀以上にわたる NDT の活動は、国際的に評価され、世界最高峰のコンテンポラリーダンスカンパニーとして賞賛を浴びています。

今回は、若き新進気鋭のダンサーで構成される NDT 2 が来日し、持ち前の強靱な肉体で最新作を含むエネルギーあふれる 3 作品を上演します。

一作品目は、スペイン出身の振付家で、ダンスをはじめ舞台芸術の様々な分野で活躍するマルコス・モラウ振付の『Folkå』（フォルカ）です。モラウが手掛けた作品は、これまでに 30 か国以上の主要フェスティバルで上演されてきました。また、スペインの国家ダンス賞（National Dance Award）を最年少で受賞し、ドイツのダンス雑誌「Tanz」の 2023 年最優秀振付家として表彰された実績を持っています。25 年春からは常任振付家に就任。NDT のほか多数のバレエカンパニーから作品を委嘱されるなど、国際的に注目を集める振付家です。本作では、ブルガリア音楽合唱団による印象的な歌声と、ダンサーたちの力強く精緻な動きが融合し、底知れないエネルギーを放ちます。23 年 12 月に NDT よりオンライン配信されたことで、さらに多くの反響を呼んだ本作をぜひ日本の劇場でご覧ください。

二作品目は、スウェーデン出身の振付家で独自の演出スタイルで世界的に注目を集めるアレクサンダー・エクマンによる『FIT』（フィット）。エクマンは 24 年のパリ・パラリンピックの開会式の演出・振付監督を担い、話題を呼びました。本作では、デイヴ・ブルーベック・カルテットによるジャズの名曲「Take Five」を用いた、エクマンならではのユーモアとリズム感が際立つダンスを振付。舞台批評サイト「Theaterkrant」では「一見軽快ながら巧妙かつ多層的」と評されています。

三作品目は、イギリスの振付家ボティス・セヴァによる『Watch Ur Mouth』（ウォッチ・ユア・マウス）。ヒップホップやコンテンポラリーダンス等の領域を超えて活躍するセヴァは、自伝的要素を取り入れた社会へのメッセージを追求しています。英国の演劇・オペラ・舞踊において際立った功績を残した作品や人に贈られるローレンス・オリヴィエ賞で最優秀新作ダンス作品賞（19 年）受賞やシャネルが文化芸術界の革新を促進するために新設した「シャネルネクストプライズ」（21 年）を受賞するなど、若手振付家として、近年頭角を現している振付家です。

日本初紹介となる 2 人の振付家を含む今回の日本独自の作品キュレーションは、NDT 芸術監督のエミリー・モルナーと愛知県芸術劇場芸術監督であり、Dance Base Yokohama アーティスティックディレクターの唐津絵理により行われました。今回の公演にあたり唐津は「昨年の NDT 1 来日に続き、今年も NDT を日本でご紹介できることを大変嬉しく思います。今回は、NDT 2 と世界が注目する振付家たちによる、多様なスタイルの 3 作品を紹介します。クラシックの技巧に裏打ちされた圧巻のテクニック、エネルギーあふれるパワフルな身体表現、ヒップホップの要素なども取り入れながら、ジャンルを越えてダンスの現在地を鮮やかに示す舞台ばかりです。新たな芸術との出会いを、ぜひ劇場でご体感ください」と語っています。

NDT 2 とは

世界で最も人気の高いコンテンポラリーバレエカンパニーのひとつ

NDT（ネザーランド・ダンス・シアター）は、才能豊かな気鋭の振付家と世界中から集まった選りすぐりのダンサーたちによって共同制作を行い、オランダ国内外で上演を続けているダンスカンパニーです。

NDT 2 は、1978 年、当時の芸術監督イリ・キリアンにより設立。クラシックバレエの訓練を受け、学校を卒業したばかりの 16 名で構成され、ダンサーは世界トップレベルに成長を遂げています。当初、NDT 2 は優れた才能あるダンサーが NDT 1 に進むための育成プログラムとみなされていましたが、世界的振付家・ダンサーらの指導により、NDT 2 も独自のレパートリーを持ち、国内外で幅広くツアーを行う独立したカンパニーに発展しました。ダンサーたちは、新進気鋭の振付家らとのコラボレーションにより、異なるダンス言語、テクニック、創作メソッドを素早く習得する機会を得ています。

オランダ・ハーグを本拠地とする NDT 1、NDT 2 の両カンパニーは、コンテンポラリーダンスの未来に大きく寄与するために、ダンスの才能、振付の革新性、実験性、そして、継続的な新作の創作を行うことを強みとして、オランダ国内にとどまらず広く国際的に活動を続けています。

作品・振付家

Photo by Rahi Rezvani

『Folkå』(フォルカ)

写真、振付、演劇など広く学び、独自の視点から作品を生み出すモラウによる作品。過去から現代まで続く生命への祝福の儀式とも言える本作。ブルガリア民謡をはじめとする力強い歌声、鐘やドラムのリズム、伝統的な衣裳や化粧などの民族的な要素を強く想起させる一方で、荒々しいうねりを生み出すエネルギーあふれる群舞と、美しい舞台照明が、現代性を鮮やかに描き出します。



Marcos Morau (マルコス・モラウ)

1982 年スペイン生まれ。2025 年より NDT のアソシエイトコレオグラファー。自身はダンサーのキャリアを持たない一方で、写真、振付、演劇など幅広い領域を学び、独自の視点から数々の作品を生み出す。ダンスカンパニー「La Veronal」を主宰し、演出・振付のほか、舞台美術、照明や衣裳制作も手掛け、ヨーロッパを中心に名だたる劇場やフェスティバルなどから作品を委嘱されるなど、国際的に注目を集めている。スペインのダンス分野で最も権威のある賞の一つ、National Dance Award を最年少で受賞。

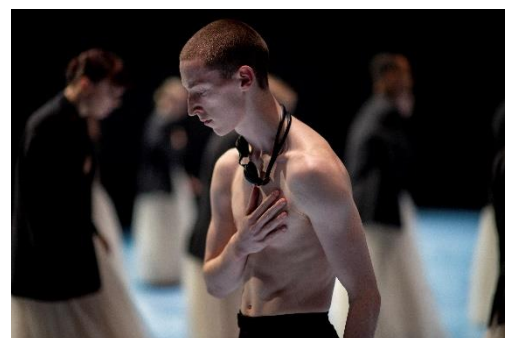


©Rita Antonioli

Photo by Rahi Rezvani

『FIT』(フィット)

NDT 2 でダンサーとして活躍し、その才能と独創的なスタイルが注目を集め、振付家に転身したエクマンによる作品。タイトルが示す「調和」という言葉を起点に、エクマンは社会や環境と私たちとの関係性や在り方について、様々な問いを投げかけます。「Take Five」をはじめとするジャズの名曲に乗せて、個性豊かな動きとコミカルな演出を展開する、驚きをもたらす意欲作。



Alexander Ekman (アレクサンダー・エクマン)

1984 年・スウェーデン生まれ。元 NDT 2 のダンサー。独自のユーモアとリズム感を活かした演出スタイルで、世界各地のバレエ団やフェスティバルで活躍している。NDT が毎年開催する「Switch」で、その才能と個性的で独創的なスタイルが注目を集め、その後 NDT 2 へは国際的なヒット作となった『Cacti』(2010 年)ほか、多数の振付提供を行う。NDT 1 やスペイン国立ダンスカンパニー、ヨーテボリ・バレエなどから作品委嘱をう受け、創作を続けている。2024 年のパリ・パラリンピック開会式の演出・振付監督を担い、話題を呼んだことも記憶に新しい。



© Rahi Rezvani

『Watch Ur Mouth』（ウォッチ ユア マウス）

ヒップホップ、フィジカルシアター、コンテンポラリー等の領域を拡張し、既存の枠にとらわれない振付家ボティス・セヴァによる作品。本作では、情報と批判に晒される現代におけるプレッシャー、外からの評価や期待との葛藤に対する深く個人的な考察を描きます。日々戦っている人々へ、自身の強さと周囲にある支えの存在を忘れないでほしいというメッセージが込められています。



Botis Seva（ボティス・セヴァ）

ヒップホップダンスシアターを基盤にしながら、自由な発想で振付を行う。作品は自身や周囲の人々の実体験に根ざし、映画、テキスト、アートなどの要素を取り入れて独自のスタイルを築いている。19歳でロンドンでヒップホップダンスシアターカンパニー「Far From The Norm」を設立し、イギリスで最大級のダンスハウス/劇場である Sadler's Wells の支援を受けながらキャリアを発展させる。若くして国際的に最も名誉な賞のひとつ、ローレンス・オリヴィエ賞（2019年）や、「シャネルネクストプライズ」（21年）を受賞。など多数の賞を受賞し、映画制作にも関わるなど、多岐にわたる活動をしている。



神奈川・愛知共通

上演作品 | Marcos Morau『Folkå』、Alexander Ekman『FIT』、
Botis Seva『Watch Ur Mouth』

特設ウェブサイト | <https://ndt2025jp.dancebase.yokohama/>

特設SNS | @ndt2025jp ([instagram](#), [X\(旧:twitter\)](#), [Facebook](#))

企画制作・招聘 | 愛知県芸術劇場(愛知県文化振興事業団)、Dance Base Yokohama(一般財団法人セガサミー文化芸術財団)

神奈川公演

日時 | 2025年11月21日(金)19:00開演(18:15開場) / 22日(土)14:00開演(13:15開場)

会場 | KAAT 神奈川芸術劇場〈ホール〉

トーク | 公演前後にトーク開催予定。詳細は今後特設SNS・ウェブサイトにて発表します。

入場料金 | 全席指定 SS席 15,000円 S席 13,000円 A席 一般 10,000円

A席 U25 5,000円 B席 一般 6,000円 B席 U25 3,000円

※3歳以下入場不可。

※U25は公演日に25歳以下対象(要証明書)

※B席は座席の構造上、舞台の一部が見えづらいお席となります。

※車椅子、補助犬同伴でご来場の方は、事前にチケットかながわにお問合せください。

※やむを得ない事情により内容・出演者等が変更になる場合があります。

無料招待 | 18歳以下無料招待あり(要事前予約・枚数限定・先着順)

○託児サービス 22日(土)のみ 対象:0歳から12歳まで 料金:1名につき2,000円

申込締切:1週間前まで要予約 託児申込み:マザーズ(株) ☎0120-788-222

チケット | **先行発売** 2025.6/13(金)10:00~14(土)23:59

KAmE(かながわメンバーズ)先行 ※SS席~A席のみ販売

一般発売 2025.6/20(金)10:00

チケットかながわ 0570-015-415(10:00-18:00) <https://www.kanagawa-arts.or.jp/tc>(24h)

窓口 KAAT 神奈川芸術劇場(10:00-18:00) 神奈川県立音楽堂(13:00-17:00 / 月曜休)

イープラス <https://eplus.jp/>

<購入方法によりチケット代金のほかに手数料が必要になる場合があります。>

主催・制作 | Dance Base Yokohama(一般財団法人セガサミー文化芸術財団)

共 催 | KAAT 神奈川芸術劇場

協 力 | オランダ王国大使館、シタディーンハーバーフロント横浜

愛知公演

日 時 | 2025 年 11 月 24 日(月・休)16:00 開演(15:15 開場)

会 場 | 愛知県芸術劇場 大ホール

ト ー ク | 公演前後にトーク開催予定。詳細は今後 SNS・特設ウェブサイトにて発表します。

入 場 料 金 | 全席指定 SS 席 13,500 円(パンフレット付 15,000 円)S 席 12,000 円 A 席 9,000 円
A 席 U25 4,500 円 B 席 7,000 円 B 席 U25 3,500 円 C 席 5,000 円 C 席 U25 2,500 円
※未就学児入場不可(託児サービスあり 有料・要予約)。

※U25 は公演日に 25 歳以下対象(要証明書)

※車椅子席、ヒアリンググループ席および団体割引(10 名以上)は劇場事務局(お問合せ先)にて取扱い。

※一部のお座席で舞台が見えにくい場合があります。

※開演後はご入場をお待ちいただく場合や、自席にご案内出来ない場合があります。

※やむを得ない事情により内容等が変更になる場合があります。

無料招待 | 小・中・高校生招待(要事前予約・枚数限定・先着順)

○託児サービス 対象:満 1 歳以上の未就学児 料金:1 名につき 1,000 円

申込締切:11 月 17 日(月) 託児サービスのお申込み:オフィス・パレット

☎0120-353-528(携帯からは☎052-562-5005)

月～金 9:00～17:00 土 9:00-12:00(日・祝日は休業)

チ ケ ッ ト | **先行発売** 2025.6/13(金)10:00～14(土)23:59

愛知県芸術劇場オンラインチケットサービス <https://piagettii.s2.e-get.jp/apat/pt/>

一般発売 2025.6/20(金)10:00

愛知県芸術劇場オンラインチケットサービス

愛知芸術文化センタープレイガイド(地下 2 階) 月曜定休／祝休日の場合、翌平日

☎052-972-0430 平日 10:00-19:00 土日祝 10:00-18:00

チケットぴあ[Pコード:534-544]

<購入方法によりチケット代金のほかに手数料が必要になる場合があります。>

主催・制作 | 愛知県芸術劇場

助 成 | 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業(地域の中核劇場・音楽堂等
活性化事業)) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

協 力 | オランダ王国大使館